→患者のみなさまへ

当院は、平成26年4月より DPC病院群対象病院(約1600病院)の中の、 I群病院(99病院)に分類されました。 I群病院は、I群(大学病院本院80病院)に 準じて高度急性期医療を担う病院です。

国(厚生労働省)は、それぞれ医療機関の特徴に応じた機能を生かして、地域の医院 (診療所・かかりつけ医)と連携、協力しあって患者さんの医療にあたるよう**役割分担** ・ **連携**を進めています。

■京都第二赤十字病院の役割は

当院は今まで以上に、地域の医院・診療所やかかりつけ医から紹介のあった緊急もしくは重症患者さん、救急搬送された患者さんを中心に入院や手術など**高度で専門的な医療**を24時間体制で行う病院として、役割分担・連携を推進していかなければなりません。

地域の医院(診療所・かかりつけ医など)と 役割(機能)分担・連携を推進しています。 また、病状が安定した患者さんは、 地域の医院へ逆紹介します。

■ 病状が安定した患者さんは、地域の医院へ逆紹介します

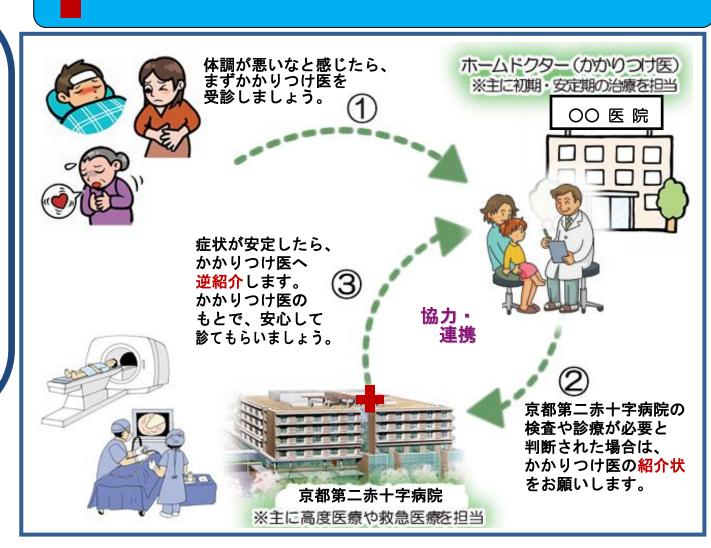
当院の役割である専門的治療などを行ったあと、病状等が安定された患者さんには主治医が地域の医院(診療所・かかりつけ医など)へ**逆紹介**させていただきます。また、複数の診療科を受診中の患者さん、これから複数科を受診希望される患者さんについても、病状が安定された診療科より地域の医院(診療所・かかりつけ医)へ逆紹介いたしますので、是非、身近な医院で日々の健康管理や継続的な治療をお受け下さい。

逆紹介した後は

地域の医院(診療所・かかりつけ医など) へ逆紹介した後も、何か変化があれば 「かかりつけ医」からの紹介状をご持参 下さい。かかりつけ医と連携して診療に あたらせていただきます。

夜間・休日など緊急の場合、 当院の救命救急センターは、 24時間体制で医療を行っています。

ご理解とご協力をお願いいたします。



かかりつけ医(ホームドクター)をお持ち下さい

京都第二赤十字病院